

2025年3月24日

Press Release

報道関係・教育担当記者 各位

第4回 南山大学「人間の尊厳賞」受賞者発表について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

南山大学は、2021年に創立75周年を記念して教育モットー「Hominis Dignitati—人間の尊厳のために」を冠した南山大学「人間の尊厳賞」を創設しました。この賞は、自らの尊厳と他者の尊厳を認め、一人ひとりをかけがえのない存在として様々な活動に取り組む個人または団体・組織から学内外を問わず、毎年、1名または1団体を表彰するものです。このたび、第4回南山大学「人間の尊厳賞」受賞者を下記のとおり決定いたしました。取材、報道等におきましてお取り扱いいただき、広く一般に周知いただければ幸いです。

なお、恐れ入りますが、取材にお越しいただける場合は、南山大学「人間の尊厳賞」事務局までご連絡をお願いいたします。

記

1. 受賞者

国際カリタス



[プロフィール]

1951年に教皇ピオ12世によって認可を受け設立された非政府組織（NGO）。ローマに本部を置き、160カ国200以上の組織が、カトリックの信仰に基づき、開発途上国を中心に災害や戦争、貧困、迫害などにより困難な生活を余儀なくされる世界中の人々を、人種や宗教を問わず援助している。日本においても、1970年に設立されたカリタスジャパンを通じて、東日本大震災や能登地震などの災害支援を迅速かつ継続的に実施。

2. 授賞理由

国際カリタスの事業活動の核心は、世界各地で生じる困難に対し、それぞれの現場で個々の人々がきめ細かく的確な支援を継続的に実施できるような枠組みのもと、地球規模で着実に展開されている点にある。その活動の源は、善意に基づく NGO 活動が自然と世界へ広まったという単純な経緯ではない。むしろ、個々の現場ごとに発生する困難の中でそれでも生きようとする人々を個別に支援しながら、同時に地球規模の視点をもって支えるという宗教的理念に根差した枠組みによるものである。宗教が政治の手段として利用されてしまいがちな世界の中で、国境を越えて人間の尊厳を守る活動を可能にするために宗教が依然として大きな力を果たしうることを、個別具体的な困難の現場における地道な活動を通じて示す国際カリタスの活動は、世界に無二のものであり、「人間の尊厳賞」にふさわしいものだと言える。

3. 表彰式および記念講演会

開催日時：2025年6月7日（土）14:00～15:30（13:30 開場）

場所：南山大学 R 棟1階 フラッテンホール

講演者：菊地 功 大司教（国際カリタス総裁）

表彰式・記念講演会のお申込み方法等、
詳細が決まり次第、本学ホームページにてお知らせいたします。



以上

■本件に関するお問い合わせ先

南山大学「人間の尊厳賞」事務局

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地

Phone: 052-832-3113 Fax: 052-832-0666 Email: gaku-koho@nanzan.ac.jp